

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 三菱パワー株式会社高砂工場

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

三菱パワー株式会社高砂工場は、以下の事項を掲げた社の環境方針に基づいて活動している。

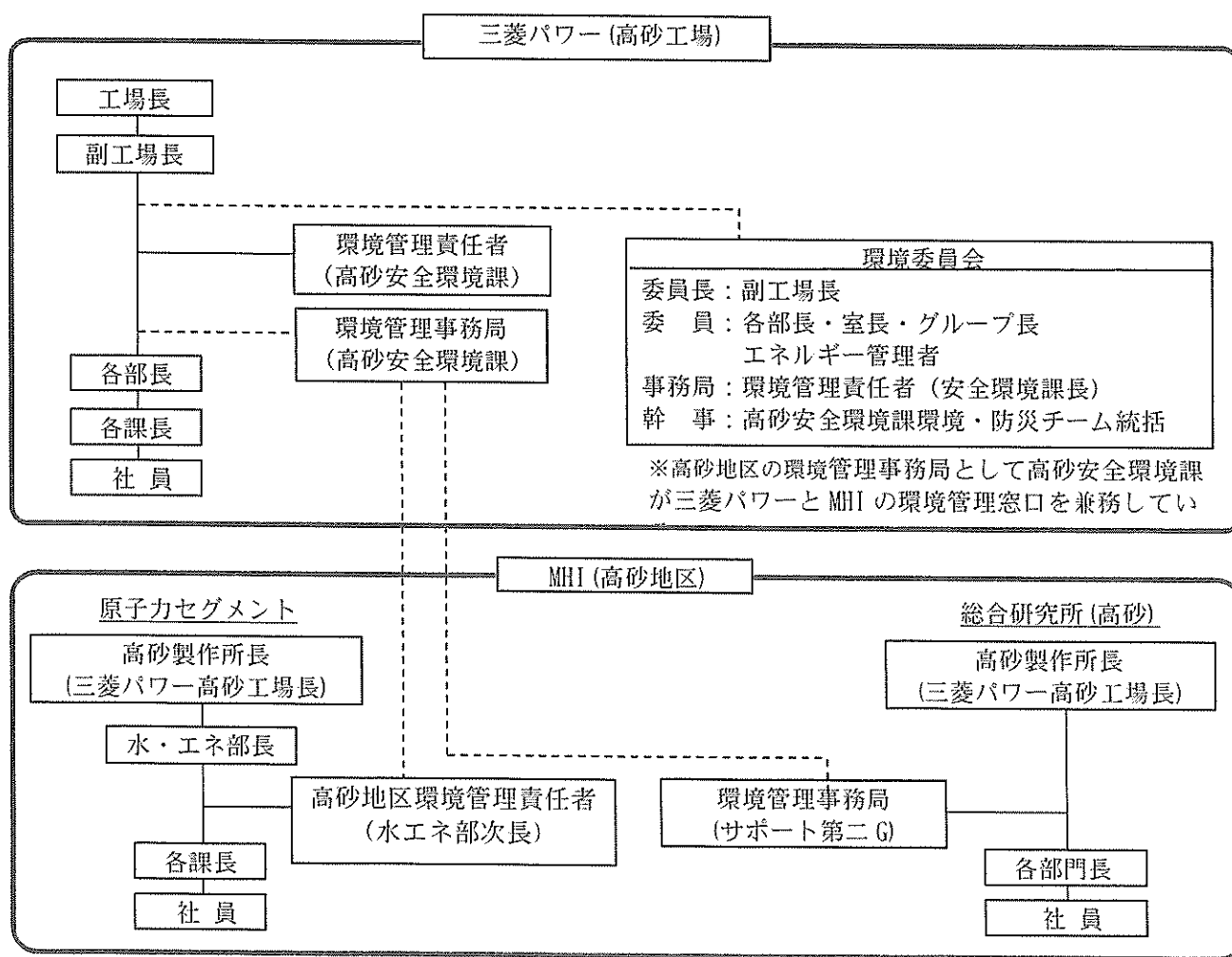
・三菱パワー株式会社及びそのグループ会社は、環境保護を経営の最重要課題のひとつとして位置づけ、革新的な発電技術とソリューションにより、エネルギーの脱炭素化に貢献するとともに、企業としての社会的責務を自覚し、事業活動のあらゆる面で環境への負荷低減に努め、地球規模での環境保護と持続的発展が可能な社会形成に貢献する。

また、環境方針に基づく取組み目標として、エネルギー使用量・水使用量・廃棄物発生量及び特定の化学物質大気排出量の削減、環境負荷・環境リスクの低減・改善活動の実行、環境パフォーマンスの改善等を挙げて取組みを行っている。

なお、三菱重工グループ全社の環境基本方針と行動指針、省エネ・省資源や化学物質抑制等の目標は社ホームページ及びCSRライブラリ（MHI ESG DATABOOK）で公表している。

1-2 環境保全活動に関する組織体制

以下の組織体制で推進している



2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果	今後の取組計画
ISO14001の認証取得	1998年6月の認証取得以来、環境保全・環境貢献のツールとしてISO14001を基軸に高砂地区内の活動を展開している。 年度毎の活動計画の作成、推進状況の確認、内部監査等により環境管理を実施している。	継続
廃棄物排出の抑制	2004年3月より、廃棄物物理立ゼロ(アスベストを除く)を継続中。	継続
電力使用量の抑制	使用エネルギー(電力)及びCO2排出量抑制を目的として下記の設備改善を実施した。 ・構内建屋の照明LED化 ・工場建屋の屋根面カバー工法の採用 ・変圧器の集約(過剰分休止)による待機電力削減 ・その他日常維持管理項目として空調温度の適正化 ・クールビズ・ウォームビズの周知徹底 また、夏季及び冬季の電力ピークカットの対応検討	順次設備改善を実施して継続的に取組み中。
教育・訓練	環境に著しい影響を及ぼす恐れのある施設は全て登録し、1回/年以上の安全教育及び異常時の対応訓練を実施している。 また、社内で教材を作成して配信したり、リスク改善活動を促進する、設備一斉点検を実施する等の環境事故防止対策活動を展開。	継続
地域社会へ貢献	1) 工場周辺通勤路清掃活動 (1回/年、周辺通勤路清掃活動の実施。25名参加)	左記取組を適宜継続実施